


 茨城大学図書館
 キャラクター
 「わらぶと君」

「Roseリポジトリいばらき」をご紹介します

公開日 平成20年4月1日

導入システム NTTデータ九州NALIS-R

コンテンツ数 1,522 (平成23年6月現在)

本リポジトリの特徴

① 紀要類を中心に収録

本学発行の紀要を中心に収録しています。平成13年以降に学内で発行されたものはすべてリポジトリに登録されています。そのほか科研費報告書や社会連携事業報告書なども積極的に収集しています。

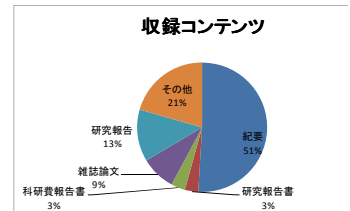
② 地域の古文書も収録

本学は地域の古文書を数多く所蔵しており、その一部は電子化をしてリポジトリで公開しています。現在公開しているのは寺子屋の師匠を経て明治期に日本初の女性教師となった黒澤止幾関連の「黒澤家文書」、歴史小説家永井路子氏の家伝書「永井家不二道資料」です。

③ ダウンロード数からみる特長

リポジトリ上では毎月、ダウンロード数の多かった論文10件のタイトル、ダウンロード数を見ることができます。

毎月コンスタントに利用されているものの中には「水戸藩人士の墓碑銘索引」や本学中世史研究会が城跡を調査、報告した「館と宿の中世：常陸大宮の城跡とその周辺」など地域について知ることができるものがあり、研究成果を社会に還元する、という意味でも重要な役割を担っています。



学術機関リポジトリ構築連携支援事業 平成22年度成果報告

① 紀要の電子化

平成13年度以前に発行された本学紀要の電子化を行いました。作業にあたっては電子化と著者への許諾を業務委託しました。

著者への確認がとれた論文は随時登録しています。

② 博士論文収集に向けた取り組み

学位論文を網羅的に収集するための取り組みとして学務担当者から理工学研究科の学位取得者へリポジトリ登録依頼文書を配布してもらうための検討を行いました。担当者間で手順の確認を行い今後の積極的収集に向けて検討を始めました。

③ 研究者情報データベースシステムとの連携

本学は今年度末に全学的なシステム更新を行い、現在それに向けた検討をすすめているところです。その中で研究者情報データベース管理者と連携に向けた検討を始めました。

